

【実験動物センター 新型コロナウイルス感染症対策につきましてNo10】

日頃より実験動物センターの運営・管理にご協力いただきありがとうございます。

最近の新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、改めて十分な感染予防策を講じた上で研究活動を進めていただけますようお願いいたします。

《利用にあたっての注意事項》

- COVID-19 感染拡大により、再度研究制限が発信される可能性があることを踏まえて計画的に利用して下さい。

- 実験室・飼育室を利用される際は、「三つの密」を避けるための計画、施設利用スケジュール等を構築し、施設内での密を避けつつ、短時間の実験を継続する等の対策を講じて下さい。

- 定期的な観察については、引き続き利用者各自で行って下さい。
 - ・一般状態観察（個体情報・収容場所・ケージ数・匹数・表示内容等の確認）
 - ・繁殖ケージの管理（妊娠・出産個体の分巢、過密飼育、個体識別処置に伴う止血処置など）
 - ・実験処置個体の経過観察（麻酔後の覚醒や外科的処置の術後管理など）

- 書類等の受渡しの際は直接接触を避け、申請専用のアドレスを設置しましたのでご活用ください。
 - * 申請専用アドレス：shinsei.arc@tmd.ac.jp

- 感染拡大予防措置等を下記のとおり講じておりますのでご協力ください。
 - ・各所に消毒薬等を設置しておりますのでご使用ください。
 - ・来館の際は、病院内を通り抜けての通行は禁止といたします。
また、病院職員の方は外来・病棟での服装（診察衣）での来館は禁止といたします。
適切に服や靴を分ける等したうえで利用するようにしてください。
 - ・入館時は健康チェックを盛り込んだ入館記録簿への記入にご協力ください。
 - ・健康状態がすぐれない場合は、入館等を避けて下さい。
 - ・物品等の受渡しの際は、窓口前に BOX 等を設置しておりますのでご活用ください。
（* 平日 10 時～16 時設置）
 - ・各セミナー等については、Webclass や zoom 等を用いて行っておりますので HP にてご確認ください。
 - ・使用済キャリーバッグ返却の際は、外表消毒をしたうえでお戻しく下さい。

《感染者が発生した場合》

全ての施設利用者、関係者に感染者が発生した場合は、本学新型コロナウイルス対策本部の対応策に準じて、入室制限・閉鎖等を伴い指示された時期まで使用禁止となります。

(本件連絡先)

実験動物センター・管理事務室

内線：5785

[e-mail:info.arc@cmn.tmd.ac.jp](mailto:info.arc@cmn.tmd.ac.jp)

HP:<http://www.tmd-cea.jp/>